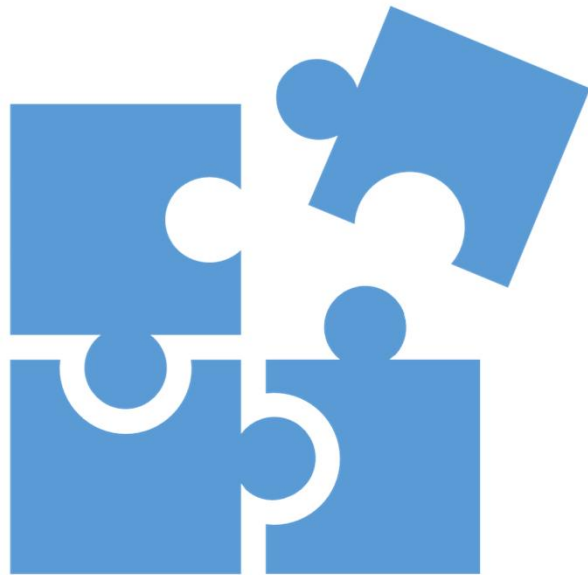


学校における働き方改革について

令和 7 年 2 月 23 日（日）

県教育庁働き方改革推進課
働き方改革班

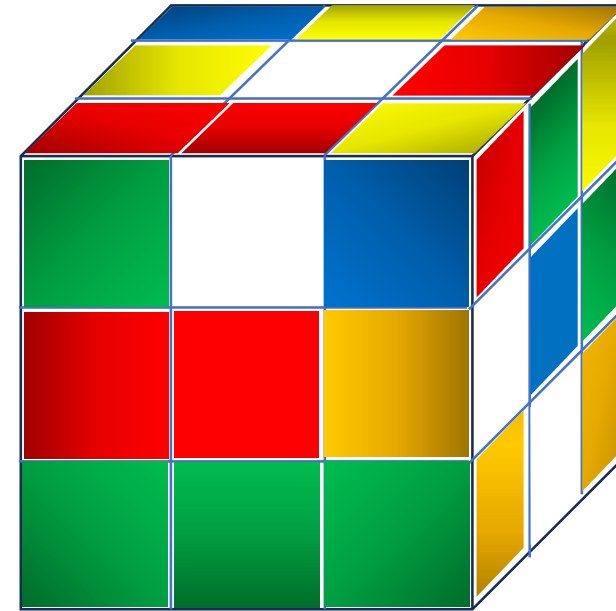
部分最適



ジグソーパズル型



全体最適



ルービックキューブ型

対話

聴く、訊く、聞く

ウォーミングアップ

● 「うちの学校（学級）で、○○○○○○○！」

卒業式（修了式）の日、お子様から
どんなコメントを期待していますか？

👉 そのとき、お子様はどんな姿（表情）でしょうか？
（学校教育目標の目指す子供たちの姿（子ども像）の実現）

■ はじめに



目指す子供たちの姿（子供像）を実現するために



魅力ある
学校

- 子供にとって [学力保障と成長保障、仲間、目標、成長の実感]
- 教員にとって [やり甲斐、働き甲斐のある職場]
- 保護者・地域にとって [子供の成長を共に共有できる場]



学校における働き方改革は、

- ① どこを目指すのか？
- ② なぜ、推進するのか？
- ③ どのように、推進するのか？



1 どこを目指すのか？



「学校における働き方改革」の目指すべき方向性

教職員のこれまでの働き方を見直し、長時間勤務の改善を図ることで教職員の健康を守るとはもとより、日々の生活の質や教職人生を豊かにするなど、教職員のウェルビーイングを確保するとともに、自らの人間性や創造性を高め、**子供たちに対してより良い教育を行うことができるようにすること**です。

「子供たちに対してより良い教育」とは？

☐ 学習指導要領前文（平成29、30年改訂）

☐ 沖縄県教育目標

1 どこを目指すのか？

■ 学習指導要領前文（平成29、30年改訂）

これからの学校には.....（略）

一人一人の児童（生徒）が、
自分のよさや可能性を認識するとともに、
あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、
多様な人々と協働しながら
様々な社会的変化を乗り越え、
豊かな人生を切り拓き、
持続可能な社会の創り手となることが
できるようにすることが求められる。

1 どこを目指すのか？

■ 沖縄県教育目標

- ▶ 個性の尊重を基本とし、
国及び郷土の自然と文化に誇りをもち、
創造性・国際性に富む人材の育成と
生涯学習の振興を図る。

「人こそが最大の資源」
との考え方を共有

1 どこを目指すのか？

■ 沖縄県教育目標

自立（自律）した
学習者の育成

- ✓ **自ら学ぶ意欲**を育て、**学力の向上**を目指すとともに、**豊かな表現力とねばり強さ**をもつ**幼児児童生徒を育成**する。
- ✓ 平和で安らぎと活力ある**社会の形成者**として、郷土文化の継承・発展に寄与し、国際社会・情報社会等で活躍する**心身ともに健全な県民を育成**する。
- ✓ **学校・家庭・地域社会の相互の連携及び協力**のもとに、時代の変化に対応し得る教育の方法を追究し、**生涯学習社会の実現**を図る。

1 どこを目指すのか？

豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手を育成

自ら学ぶ意欲を育て、学力の向上を目指すとともに、
豊かな表現力とねばり強さをもつ幼児児童生徒を育成

「子供たちに対してより良い教育」を行うことにより

「人こそが最大の資源」
との考え方を共有

学校・家庭・地域社会の相互の連携及び協力
のもとに、時代の変化に対応し得る教育の方法を追究し、
生涯学習社会の実現を図る

1 どこを目指すのか？

「子供たちに対してより良い教育」を行うためには・・・

★ 教職員が忙しすぎることは、子供たちのためにならない

教職員がより良い教育を行うための「時間と機会の創出」が必要

- ✓ 職場での良好な人間関係
- ✓ 児童生徒との信頼関係
- ✓ 安全・快適な職場環境の形成
- ✓ ゆとりある時間
- ✓ 研修や教材研究等の充実
- ✓ 長時間勤務の改善
- ・・・ 等々



学校における働き方改革の推進が必要不可欠



学校における働き方改革の実現による沖縄県の未来像

学校における働き方改革の目的：子供たちへのより良い教育を行う



誰一人取り残さない社会
持続可能な沖縄の発展

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



魅力ある
学校

- 子供にとって [学力保障と成長保障、仲間、目標、成長の実感]
- 教員にとって [やり甲斐、働き甲斐のある職場]
- 保護者・地域にとって [子供の成長を共に共有できる場]

■ 交流タイム 1（隣近所の方と情報交換を！）

目指す方向性を共有したところで

● 「より良い教育を行う」教育環境を整備するために

○○○○なPTAでありたい！



どのようなPTAを目指していきたい？